

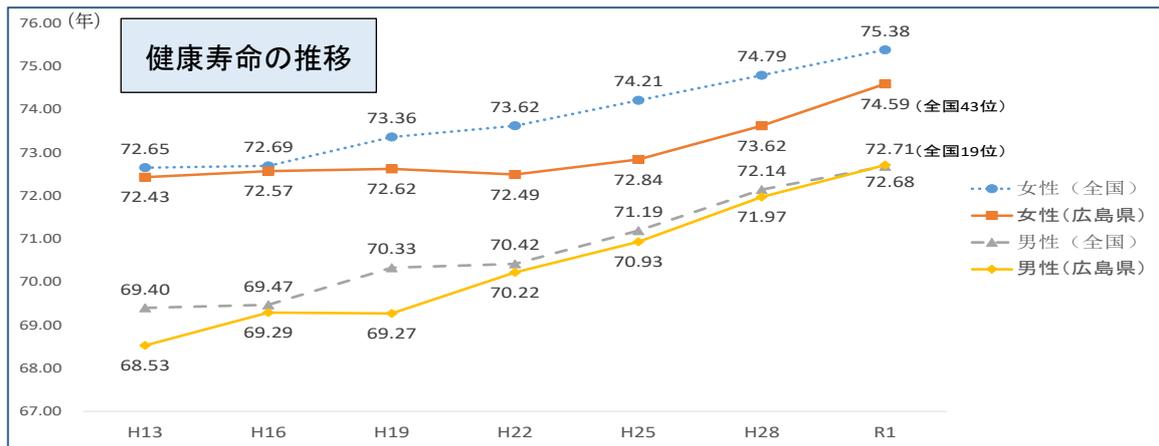
広島県の女性の健康寿命は全国43位 要因分析のため、
女性の健康課題に関する健康意識調査を実施します
 対象の広島県の女性（20～59歳）の方はぜひ調査のご協力をお願いします
【多くの県民の皆様に御協力いただけるよう、周知に御協力ください】

【経緯】

本県の健康寿命（主観的な健康観）は着実に延伸しているものの、全国と比較すると、令和元年の健康寿命は、男性72.71年（全国19位）、女性74.59年（全国43位）となっており、男性は初めて全国平均を上回ったのに対し、女性は依然として低位となっています。

そこで、令和6年3月に策定した「健康ひろしま21（第3次）」では、女性のライフコース上の特性や課題を踏まえ、女性特有の健康課題のケアなど、「女性の健康づくり」に重点的に取り組むこととしました。

まずは、本県女性が、全国比較可能な指標の多くで全国平均と比較して低位にあることについての要因分析のため、本調査を行います。



【調査概要】

女性の健康課題に影響していると考えられる健康に対する意識の違いや生活習慣等の要因について、本県と健康寿命が上位の県を比較分析します。

(1) 調査対象

広島県及び健康寿命が上位の県に居住する20～59歳（予定）の女性
 サンプル数（予定）：計9,600人程度 ※広島県 3,200人程度

(2) 調査方法

①インターネットアンケート調査

特に本県女性の健康度に影響している可能性があると考えられる次の分野に焦点化して、「健康上の問題の有無」別、「就業状況」別等で健康に関する知識・意識・行動面を他県と比較します。※アンケート内容についてはP2参照

<アンケートの受付> ※本日9月13日から開始

アンケート（外部ページ）：https://src.webcas.net/form/pub/src1/34_health

調査について（県HP）：

広島県 女性の健康意識調査 検索

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/55/r6jyoseikenkou-chousa.html>



<アンケート対象分野>

対象分野	問の例
骨折の予防	あなたは次のことについて、知っていますか。 「骨粗鬆症は治療ができ、将来の骨折を予防することができる。」 ①知っている、②知らない
休養とメンタルヘルス	あなたはここ1か月間、睡眠で休養が充分にとれていますか。 ①充分とれている、②まあまあとれている、 ③あまりとれていない、④まったくとれていない
適正体重の維持 (やせ・肥満の予防)	あなたは次のことについて、どのように思いますか。 「痩せているほど（体重が軽いほど）綺麗だと思う。」 ①当てはまる、②やや当てはまる、 ③あまり当てはまらない、④当てはまらない
運動習慣の定着	あなたは普段の運動習慣について、次のことをどのくらいの頻度で行いますか。 「息がはずみ、汗をかく程度の運動（例：軽いジョギング等）」 ①ほぼ毎日、②週4～5日程度、③週2～3日程度、 ④週1日程度、⑤月に1～3回程度、⑥ほとんどしない
健診・検診の実施	次の健診・検診について、あなたの状況または考えに最も近いものはどれですか。 「がん検診」 ①受けたことがある、②受けたいと思うが受けたことがない、 ③受けたいと思わない

②インタビュー調査

アンケート調査結果を踏まえ、インタビューによる詳細な要因分析を行います。

(3) 実施期間

令和6年9月～10月

※広島県ホームページに掲載の専用アンケートフォームは9月13日から受付開始

(4) 今後の対応

本調査の結果は令和7年1月頃に公表予定です。分析結果に基づく具体的取組は、次年度予算に反映させるとともに、年度内に実施できるものから実施します。